

Part 1 基本情報

1.ウズベキスタンプロフィール

- (1) 正式名称 (和文)ウズベキスタン共和国
(英文) Republic of Uzbekistan
- (2) 政体 共和制
- (3) 首都 タシケント
- (4) 面積 44万7400平方km(日本の約1.2倍)
- (5) 人口 2850万人(2011年)
- (6) 民族 ウズベク人(80%)、ロシア人(5.5%)、タジク人(5%)、カザフ人(3%)
- (7) 言語 公用語:ウズベク語
- (8) 宗教 イスラム教スンニー派、ロシア正教
- (9) 略史 紀元前4世紀アレキサンダー大王による征服の後、各種遊牧民が入り込む。7世紀、トルコ系遊牧民の進出によりトルコ化、イスラム化が進む。14世紀のチムール帝国による支配、19世紀に入ってのロシアによる支配を経て1924年ソ連邦に加盟。1991年独立。
- (10) 在留日本人 約120人(2011年6月)
- (11) 気候 ウズベキスタンは、ユーラシア大陸の内陸部、中央アジアのほぼ中央に位置し、北はカザフスタン、南はタジキスタン、アフガニスタン、東をキルギス、西をトルクメニスタンに囲まれている。東西に細長い国土の約5分の3はステップや砂漠で、国の東部、南部の国境地帯には天山、ギザル、アライなどの高山が連なり、山々の間にはフェルガナなどの盆地が存在する。また、内水面としてアラル海(塩湖)に面している。気候は大陸性の半乾燥気候で年間を通じて昼夜・季節間の気温格差が大きい。夏は砂漠地帯で40℃以上、冬は-20℃以下になることもある。1年で一番寒いのは1月、一番暑い季節は7月にあたる。雨量は全体的に乏しく、夏は特に乾燥している。

【参考】
「外務省ホームページ-各国・地域情勢-」外務省

2.業務のための基礎データ

(1) JICA事務所の概要(ウズベキスタン事務所)

住所 :5th floor, International Business Center, 107-B, Amir Temur street, Tashkent
100084, Republic of Uzbekistan

連絡先 :国番号 :998

市外局番 :71

電話 :+998-71-120-7966 ~ 67、238-5916 ~ 19

FAX :+998-71-120-7968

執務時間 :9:30 ~ 18:00(昼休み13:00 ~ 14:30)

休日 :下記祝日と土曜日、日曜日。

1月 1日 New Year's Day(元旦) *

1月10日 Coming of Age Day(成人の日) *

2月11日 National Foundation Day(建国記念日) *

3月 8日	International women's day(国際婦人デー)
3月21日	Vernal Equinox(春分の日)、Navrus(ペルシア新年)
4月29日	Day of Showa(昭和の日) *
5月 9日	Victory Day(戦勝記念日)
7月18日	Marine Day(海の日) *
8月31日	The Last Day of Ramadan(ラマダン明休日)
9月 1日	Independence Day(独立記念日)
9月23日	Autumnal Equinox(秋分の日) *
10月10日	Health and Sports Day(体育の日) *
11月 7日	Qurbon Hayit(犠牲祭)
12月 8日	Constitution Day(憲法記念日)
12月29日～30日 (2011年)	Year End Holiday(年末休暇) * (* は日本の祝日)

(2) JICA事務所周辺地図



事務所までの交通:

【空港から】

空港から市内まで車で15分程度。JICA事務所のあるInternational Business Centerまでは約20分。タクシーは白タクがほとんどで、メーターの使用は一切ない。利用は避けたほうが無難。

【空港以外から】

タシケント市内には地下鉄が3路線ある。JICA事務所はボドムゾル駅の正面にある。市内には、他にバス、路面電車等があるが、使いこなすには土地勘と現地語が必要。

(3) 日本との時差、
サマータイム

日本との時差 : - 4時間

サマータイム : 実施していない。

(4) 祝日、
官公庁の休日

祝日 : 上記「(1)休日」を参照。

官公庁の休日 : 上記祝日と土曜日、日曜日。

- (5) ビジネスアワー
- ・官庁 9:00～17:00 or 10:00～18:00(土日休み)*土曜就業の官庁もある
 - ・銀行 9:30～16:00(土日休み)
 - ・商店 9:00～20:00(日曜日は休業する店もある)
- (6) 言語
- 業務:ロシア語が業務の中心となる。最近では、ウズベク語しか理解しない人も増えている。英語は中央官庁の若手職員で可能な人物がいるが、多くはない。
 現地での通訳の雇用は可能。日本語-ロシア語通訳もいるが、専門的通訳は英語-ロシア語通訳のほうが経験者は多い。
- ホテル、買い物、食事:ロシア語もしくはウズベク語。レストランで英語のメニューがある店もあるが、ほとんど通じないと考えたほうがよい。バザール(市場)などでは、ロシア語またはウズベク語。
- (7) 通貨
- 通貨 :スム(Sum)。
- (8) 通貨レート
- 1米ドル=1710スム(2011年6月)
- (9) 関係機関
- 【在外日本関係機関】
- 日本大使館
 - 住所 :1-28, Sadyk Azimov St., Tashkent, 700047, Republic of Uzbekistan
 - 電話 :+998-71-120-80-60～63
 - URL :<http://www.uz.emb-japan.go.jp/jp/>
 - 日本貿易振興機構(ジェトロ) タシケント事務所
 - 住所 :8th floor, International Business Center 107-B Amir Temur Street, Tashkent 700084, Uzbekistan
 - 電話 :+998-71-120-5591
 - ウズベキスタン・日本人材開発センター
 - 住所 :6th floor, International Business Center 107-B Amir Temur Street, Tashkent 700084, Uzbekistan
 - 電話 :+998-71-120-7394
 - URL :<http://www.ujc.uz/>
- (10) 有用サイト
- <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html> (外務省「各国・地域情勢」)
- <http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/index.html> (外務省「渡航関連情報」)
- <http://www.rotobo.or.jp/> ((社)ロシアNIS貿易会)

Part 2 生活情報

「生活情報」は特に記載のない限りJICA事務所があるタシケントの情報を中心に掲載しています。

1. ホテル、住宅



1-1 ホテル

●Intercontinental Hotel

住所: 107, Amir Temur str., 700084

電話: 998-71-120-7000

FAX: 998-71-120-6459



インターコンチネンタルホテル

●Hotel Radisson SAS Tashkent

住所: 88, Amir Temur Str., 700084

電話: 998-71-120-4900

FAX: 998-71-120-4905

●Hotel Dedeman Silk Road Tashkent

住所: 4C, Amir Temur Str., 700000

電話: 998-71-234-0101

FAX: 998-71-234-4242

●The Park Turon Hotel

住所: 1, Abdulla Kodiriy str.

電話: 998-71-140-6000

FAX: 998-71-140-6030

●Grand Mir Hotel

住所: 2, Kunaev Str., 700031

電話: 998-71-252-7808

FAX: 998-71-252-7847



Markaziy Hotel

●Markaziy Hotel

住所: 15, Amir Temur str., 700000

電話: 998-71-238-3000

FAX: 998-71-120-8904

●Tashkent Palace Hotel

住所: 56, Buyuk-Turon Str., 700029

電話: 998-71-120-5800

FAX: 998-71-232-2726

●Uzbekistan Hotel

住所: 45, Khamza str., 700047

電話: 998-71-120-7777

FAX: 998-71-120-7775

●Le Grand Plaza Hotel

住所: 2, Uzbekiston Ovozi str., 700047

電話: 998-71-120-6600/120-6300

FAX: 998-71-120-6318/120-6316

●Shodlik Palace Hotel

住所: 5, Pakhtakorskaya str., 700011

電話: 998-71-120-7292

FAX: 998-71-120-6933/120-6934

●Grand Orzu Hotel

住所: 27, Tarobiy str.,

電話・FAX: 998-71-120-8877/120-8873

●Elite Hotel

住所: U.Khos Khodjib str., 75/10, Yakkasarayskiy District, 700060

電話: 998-71-120-8829

FAX: 998-71-120-8828

1-2 住宅事情

単身用の物件は少なく、アパート・一軒家とも家族用の広い物件が多い。地方では、停電・断水も頻繁に起こるものの、首都であれば年間を通じてあまり問題ない。冬は、全戸に集中暖房が配備されているため、首都であれば快適に過ごすことができる。

家具・電化製品・食器類等は、通常ほとんど備え付けられている。

1-3 住宅の探し方

不動産屋の仲介により探すのが一般的である。大々的に広告を打ち出している業者はほとんどないので、口コミによる紹介となる。不動産屋の立会いのもと、数件の物件を見学し、追加で購入してほしいものなどを家主と交渉し、契約となる。

1-4 住宅選定上の留意点

初めから上限額を示してしまうと、それ以上の金額の物件を紹介してくるケースが多いため、上限額の8割ほどの金額を提示しておくが良い。外見上は良くても、水周りに問題や、頻繁に停電するような物件もあるため、細かい部分のチェックが必要。なお、耐震対策の取られていないと思われるアパートも多いため、高層アパートはなるべく避け、さらに3階か4階の物件を選定することが望ましい。

1-5 住宅の契約

安全面、設備面のチェックと、家主との交渉が終了した後契約となる。2～3か月分の前払いを要求されるケースがほとんどであるが、稀にそれ以上の前払いを要求されることもある。交渉内容と懐具合を勘案の上、金額やその後の支払い条件を決定することが望ましい。光熱費は電気代と電話代のみ自己負担となるケースが大半である。

1-6 ガス、水道などの手続きと管理

上述したように、ガス・水道に関しては家主が管理するのが大半である。支払い滞納等で止められたケースはないが、問題が生じたら家主に連絡すればよい。電気代に関しては、家主が立替払いし、領収書を持ってくるケース、検針員が家のメーターを確認しに来るケース、自ら電力供給センターに赴き、自分でメーターの数字を申告して支払うケースがある。電話代は、電話局に赴き、自宅の電話番号を伝えと料金を提示されるので、それを支払うシステムである。

1-7 家電

(1) 電圧

220V

(2) コンセント、モジュージャックの形

B2 (丸2ピン、丸い棒が2本のもの)、モジュージャックは日本と同様。

(3) 家電製品

変圧器などの入手は困難なので、対応可能なアダプターが必要。ただし、大抵の電気製品は購入可能。

1-8 家具保険

該当情報なし。

1-9 その他

特になし。

2. 衣料、理容



2-1 衣料全般

(1) 一般事情

デザインにこだわらなければ現地で問題なく購入できるが、下着類は中国製が中心で、劣悪なものが多いので持参がよい。靴はスポーツ用から革靴、雪用ブーツなど、多くの種類があるが、好みのものは持参したほうが無難。特に男性用の革靴で25cmより小さいサイズは見つけにくい。ジーンズは輸入品がある。

(2) 日本から持参したほうがよい衣料

全体として、とりあえずすぐに必要なもの、好みのものは持参したほうが無難。また、ストッキングは品質の良いものがなかなか手に入らないため、ある程度持参したほうが良い。

(3) 現地で調達したほうがよい衣料

特になし。

(4) その他の留意点

夏場はかなり日差しが強いため、帽子、日傘、サングラス等の着用を勧める。乾燥しているので日本のような蒸し暑さは感じないが、油断すると熱射病になるため注意が必要。日焼け止めも持参した方がよい。冬場は、-20 くらいまで気温が下がることがあるため、ダウンジャケット、帽子、手袋、マフラーの着用を勧める。水着、スキーウエア等は特にデザインにこだわらなければ現地で購入可能。

2-2 礼装

(1) パーティー

男性は背広で充分であり、タキシードあるいは燕尾服等の着用はまれ。女性についてもスーツ、ドレス等で適当と考えられる。

(2) 式典

わが国天皇誕生日の前週に日本大使公邸・ホテル等において行われる式典をはじめ、年に数回公式な式典がある。特別な正装は不要であり、男女ともにビジネススーツで適当。

(3) 冠婚葬祭

結婚披露宴の席では特に指定がない限り平服であっても問題なく、葬儀においては喪に服した色、仕様等の着衣であれば特に問題はない。

(4) その他の留意点

民族衣装も簡単に仕立ててもらえる。特に現地の人々が主催する冠婚葬祭やパーティーなどで着用すると、非常に喜ばれる。

2-3 洗濯、仕立て、修繕、保管

(1) 洗濯

クリーニング(ドライクリーニング)店は多数ある。スーツやダウンジャケット等もクリーニングに出せる。自動洗濯機、アイロン等は現地購入できるので特に持参の必要はない。

(2) 仕立て、修繕

紳士服、婦人服の修繕は可能。腕の良い仕立て(オーダーメイド)店もある。布を購入し、お気に入りのデザインの写真などを持っていけば、1週間程度で仕立ててもらえる。

(3) 保管

衣料(木綿、絹、革製品など)の保管については、防虫剤、除湿剤等の入手は必ずしも容易ではないので必要に応じ本国調達することが無難。ただし、年間を通じて乾燥しているため、あまり必要性は感じない。

2-4 美容院、理髪店

料金は低額であり、技術面でも特に問題ない。ただ、言葉が通じないと思いつ通りに仕上がらない。高級ホテルの中にある美容院であれば、値段は張るが一応英語も通じる。韓国人の経営する美容院がお勧め。

3. チップ



3-1 チップ事情

(1) 習慣の有無

なし

(2) 各種サービスに対するチップ

なし

4. 食生活



4-1 外食

(1) 一般事情

バザール、街角にはウズベク料理のプロフ(肉入りピラフ)、ラグマン(肉うどん)、シャシリク(肉の串焼き)等の簡易食堂が多数ある。

(2) 飲食店

【ウズベク料理】

- Caravan (22,A.Kahhar Str.,150-6606)
- Sim sim (15, Mukimiy str. 253-5434)

【日本料理】

- 泉 (キャラバン隣、150-9949)

【韓国料理】

- 韓国館 (地下鉄コスモナフラル駅そば、256-3307)
- キムズハウス (グランドミールホテルそば、126-2340)
- ミョンガ (レ・グランドプラザホテル2階、128-6786)

【中国料理】

- 中国飯店 (タシケント駅横、252-6560/256-8131)
- 天津飯店 (ヌクス通り沿い、299-7098)

- ドゥルジュバ (地下鉄オイベック駅横、252-7821)

[イタリア料理]

- ピストロ (33, Movarounnahr Str., 252-1112)
- アフレスコ (14 Babur str. 129-9090)

[ロシア料理]

- Slavyanka (Grand Mir Hotelそば, 4. Usman Nasir str. 2815556)
- Yolki Palki (5 Shahrissabz str., 2332259)

[その他]

- Efendi (トルコ料理、S. Azimov 79 A, 233-1502)
- Raaj Kapur (インド料理、Le Grand Plaza Hotel内)

[バー]

- Fashion Bar (Grand Mir Hotel向い)
- Irish Pub (地下鉄オイベック駅近く)

[ファーストフード]

- ゴールデンウィング (Shakhrisabs Str., 232-2035/233-9688)
- エンジェルズフード (地下鉄オイベック駅上)

4-2 食料

(1) 一般事情

日本製のものは殆どない。ただし、韓国食材店があるので、韓国製の醤油、味噌、海苔、インスタントラーメン、そうめんの乾麺(若干太め)、チューブ入りのわさび、からし等が入手可能。米は地元で栽培されているジャポニカ米が普通に手に入る。

二重内陸国なので、淡水魚以外の鮮魚は手に入らないが、燻製魚や冷凍の魚介類、魚卵等は普通のスーパーで購入可能。

肉類は羊肉が主であるが、牛肉、豚肉、鶏肉も安価で入手できる。大きな塊で販売されているほか、ミンチも手に入る。

野菜に関しては、良質のものが非常に安価に入手できる。季節によって、大根、白菜といった日本人に馴染みのある食材も出回る。冬場は種類も少なく高価になるものの、春になると色とりどりの野菜や果物でバザールが埋め尽くされ、食材には困らない。

(2) 食料の入手

上述の通りであるが、日本食材はほとんど入手不可であるので、日本から持ってくる方が望ましい。具体的には、昆布、煮干、だしの素、味の素、かつおぶし、片栗粉、ソース、ひじき等。醤油や酢は韓国製のものが入手可能であるが、日本製のものとは味が異なる。

4-3 食器、調理器具

(1) 食器、調理器具などの入手

基本的なものは、食器・調理器具とも家主が用意してくれるので必要ない。ただし、日本の箸、茶碗、お椀の種類はないので、必要に応じて持参するのが望ましい。日本製以外のものは、デザインにこだわらなければほとんど入手可能。

(2) 日本から持参したほうがよい食器、調理器具

箸、茶碗、お椀、巻き簾、すり鉢等、和食に欠かせない食器、調理器具。またラップやスポンジは品質に難があるので、こだわる場合は持参したほうが良い。台所用品の多くは日本の100円ショップのもののほうが高品質で値段が安い。

5. 生活用品の購入



5-1 家電製品

日本ブランドではSONY、Panasonic、サンヨーなどの電化製品(テレビ、ビデオ、DVD、炊飯器、冷蔵庫、電子レンジ、ビデオカメラ、デジタルカメラ等)の購入が可能。ただし、殆どが中国製または東南アジア製。韓国のSamsungやGold star等の製品も一般的。

5-2 家具

家具つきの家に入居することがほとんどなので、自分で購入することは殆どない。住居の契約をする際に、家主に必要なものを伝えて揃えてもらうのが一般的。センズ的に不安な場合は、家主と一緒に買い物に行くケースもある。こだわりの家具があり、日本から持ってくる人もいる。

5-3 日用品、雑貨

品質にこだわらなければ、基本的に何でも揃う。洗剤の類も問題ない。しかし、日本で100円均一で入手できる雑貨類は輸入品がほとんどであるため、高額に感じられる。眼鏡やソフトコンタクトレンズ、ソフトコンタクト洗浄液、医薬品等も入手可能であるが、女性の化粧品も含め使い慣れたものを持参した方が無難。日差しが強いが、日焼け止めクリームは品揃えが少ない。

5-4 工具、素材

基本的に何でも揃う

6. 金融機関



6-1 金融機関

(1) 銀行

NBU(National Bank of Uzbekistan)が主要な銀行であり、国内各所に支店がある。大部分の関係者は同銀行を利用している。その他、外国人の利用が多い銀行はUzKDB(Uzbek-Korean Development Bank, www.kdb.uz)である。

なお、日系銀行の支店はウズベキスタンにはない。

(2) 口座の開設と閉鎖

現地通貨であるスム及びドルでの口座開設が可能である。

口座の開設にはパスポートと滞在証明書が必要となる。口座開設に手数料は不要であるが、10米ドル前後のデポジットが条件となっており、引き出しの度に1～5%程度の手数料が課される。ドル、スムとも銀行に現金がないという理由で引き出すことができないことがしばしばあるため、事前に連絡しておくほうが無難。

口座の閉鎖に当たっては、申込書提出後、数週間で閉鎖が完了する。

(3) 小切手

小切手は使用されていない。

(4) 換金方法

両替は、主に、空港、銀行、ホテルや市場等で行うことができる。両替レートは、どこでも同一であり、一部ホテルの両替所等では、特定の休憩時間を除き24時間両替が可能であるが、時期によっては紙幣が不足し、両替ができないこともある。

米ドル、ユーロ、日本円等の両替ができるが、再両替はほぼ不可能であるため、一度に大量に現地通貨に両替することはお勧めできない。

キャッシュサービスは一般的ではないものの、一部のホテルではATMが利用可能。

なお、闇両替は違法であり厳罰の対象となる。

6-2 クレジットカード

ホテル、旅行代理店、一部の店にてVISA、Master等が使用できるが一般の店舗や市場等ではほとんど使用不可。最近、ウズベキスタンではクレジットカードのスキミングが多く発生しているという情報があるため、ホテルを含め、当国内ではクレジットカードの利用はお勧めできない。

7. 交通事情



7-1 交通手段

(1) 一般事情

● タシケント市内の公共交通

市内の公共交通機関には、地下鉄(3路線)、路面電車(トランバイ)、バス、マルシュルートカと呼ばれる乗合ルートバス(ミニバン等)がある。地下鉄、路面電車、バスの料金は一律で600スム、マルシュルートカは距離によって600～800スムである(2011年6月現在)。

● タクシー

無線タクシーが増えてきており、電話にてタクシーを呼び出すことが可能。ただし、メーターはなく、料金は行き先や人数に応じ乗車前に交渉して決めることになる。料金は、市内中心部ではおよそ2000～4000スム程度。

職業ドライバーでなくても条件が合えば客を乗せることが普通であるが、いわ

ゆる白タクなので使用は避けること。

●国内各地への交通

長距離の鉄道はタシケント駅(北駅)からの発着となる。

国内航空についてはUzbekistan Airways(Havo Yollari)が首都と各地を結んでいる。長距離バスは、タシケント市内に数ヶ所あるターミナルより国内各地の主要都市へ発着している。

(2)空港から市内への移動

一般の路線バスはあるが、市内要所と空港の間を定期的に結ぶリムジンバスのようなものはない。あらかじめ送迎車を手配しておくか、タクシーの利用が一般的。市内中心部への所要時間は10～20分程度。タクシー料金は交渉で5～10米ドルくらい。

(3)自家用車を利用する場合

運転に当たっては、道路の陥没、歩行者の飛び出し等が多いので注意が必要。市内では交差点信号の故障等により不意の渋滞に遭遇することもある。また、「交通警察(通称:ガイー)」が市内に多数配置されており、頻繁に停止、免許等の提示を求められる。

(4)レンタカーなどを利用する場合

運転手付きで車両を傭上することができる。短期の場合は、旅行代理店等で申し込むことができる。長期滞在の場合については「15.家庭の使用人」の項を参照。

なお、車両のみのレンタカーサービスはない。

(5)地図

自動車専用の地図ではないが、市街地図が数種類ある。また一部の書店やバス停などにある店で市内公共交通の路線図も入手可能。

7-2 交通事故、盗難

(1)対処方法

自動車保険会社を通じての警察の通報も可能であるが、直接警察(電話番号:02)へ連絡することが肝要。車両の取り扱いについても警察側に任せることが望ましい。

(2)救急病院

救急番号03に通報次第、近隣および適切な医療機関への送致が施される。最近プライベートクリニックが救急車を保有するところもある。MDSの救急車は機材が充実。電話番号080

(3)車両の盗難、車上荒らし

自動車および物品等盗難時の留意事項は、まず警察の聴取によるが、過去の事例によれば警察署に同行したうえで指紋押取等がある。

7-3 交通違反

(1) 交通法規

右側通行。原則として、市内の制限速度は時速60km以下、市外の主要幹線道路では時速90km以下。ただし、横断歩道や交差点以外でも無理な横断をする歩行者が多いので、交通量の多い区域では徐行運転等の注意を要する。

運転席および助手席ではシートベルト着用が義務付けられており、運転中の携帯電話使用、飲酒運転は禁止である。また、駐停車禁止、Uターン禁止、右左折禁止等の区域が多くある。いたるところで交通警察が取り締まりにあたっている。

(2) 罰金、罰則

違反等の罰金は決して高額ではないが、人身事故など重大事故が発生した場合、行政処分、刑事罰等への対処については弁護士に相談することも一案。

7-4 車の修理

(1) 部品

日本、外国車の部品等はおおむね手に入るが、在庫がない場合は輸入となり、1カ月近くかかる場合もある。

(2) 修理工場

韓国Daewoo自動車の代理店等もあり、技術上の問題点は特にない。

8. 通信



8-1 電話

(1) 一般事情

固定電話はタシケントでは大半の家庭に普及しているが、地方では固定電話の引かれていない家庭も多い。

(2) 国内電話

通常は家主名義の電話をそのまま使用する。通話は市内通話、市外通話共に交換手を経由する必要はない。通話料は基本料金(定額)と通話料(従量制)。

(3) 国際電話

固定電話、携帯電話共に国際電話が可能な契約をしていれば、直接発信することができる。国際識別番号(810)の後、国コード以下先方番号をダイヤルする。交換手を経由する必要はない。

例: 810-81(日本)-3(東京)-xxxx-oooo

(4) 携帯電話

MTS、B-Line、Ucellの加入者が多い。通話料は、プリペイドカードまたはペイネットで支払うのが一般的。GSM方式なので日本の携帯電話端末を現地の携帯電話会社の回線で使用することはできない。ローミング契約をしておけば、日本の携帯電話も使用可能。

8-2 電信

(1) ファクシミリ

電話回線と同じ。

(2) テレックス

サービスは存在するが、一般的には普及していない。

(3) 電報

電報電話郵便局(中央郵便局等)から打電できる。

(4) インターネット

複数のISP(Internet Service Provider)が営業している。大手ISPはSarkor, BCC, B-line, Sharq Telecom, East Telecom等。ADSLのサービスもありタシケントでは比較的安価に利用可能。支払いはプリペイドカードもしくはペイネットで行うのが一般的。また、移動体通信のサービスも割高だが利用できる。

8-3 郵便

(1) 一般事情

中央郵便局はタシケント市内'Center 2'地区にある(アライスキーバザール、デマンホテル等に近い)。

日本からの郵便物受取手続きは、小荷物等の場合、預かり証が届けられるので、身分証明書の提示および簡易書類への住所氏名等の記入のあと、引き取ることができる。なお、外国語辞書、薬品等を国外へ発送する場合には別途許可書等が必要になる。

(2) 課税

貴金属、美術品等は課税対象となる。

(3) 国際宅配サービス

ITSJapan、DHLInternational、OCS等のサービスが利用可能。

9. コンピューター



9-1 ハード、ソフト

(1) ハードウェア

PC本体は当地でアSEMBルした格安のWindows機が購入可能。

HP、Fujitsu-Siemens等のメーカー製PCも購入可能だが、輸入品で在庫が少ないため、納品に時間がかかる場合もある。モニター、プリンター、スキャナー等の周辺機器も輸入品(HP, Canon, EPSON, LG, Samsung等)が購入できるが、日本よりは多少割高。インクカートリッジ等の消耗品も不足していることが多い。キーボードはロシア語か英語しか購入できない。

ノートPCも購入可能だが、通常はロシア語Windowsがプリインストールされている。キーボードは英語、ロシア語併記が標準。

(2) ソフトウェア

OS、アプリ共に店頭でライセンス付きのソフトウェアを購入することは困難。ライ

センス付きを購入する場合は業者を通じて取り寄せる事になる。日本語版ソフトウェアを購入することはできない。

(3) 使用の際の注意

電源電圧が220Vであるため、日本で購入した100V用の機器の場合は変圧器が必要。停電は比較的頻繁にあるため、デスクトップPCを使用する場合は無停電電源装置(UPS)を接続した方が良い。

10. 職場環境、勤務条件



10-1 職場環境、勤務条件

(1) 就業時間

9:00始業、18:00終業が一般的である(昼食時間は12:00～13:00もしくは13:00～14:00の1時間)。

多くの中央省庁では夜遅くまで残業が行われているが、来客受付は16:00もしくは17:00までである。

(2) 有給休暇

有給休暇はウズベキスタンの労働法で規定されている。通常は年間15日以上を付与することとなっているが、18歳未満及び障害者に対しては30日、教師には48日、劣悪な就業環境における労働者にも特別な有給休暇を認めることが決められている。

この他、産休(産前産後各70日)、育児休暇(産後3年間)、病気休暇、学業休暇等の有給休暇が認められている。

(3) 執務室

外国企業や国際協力機関等は、ビジネスセンタービルの一室あるいは一般家屋を利用する例が多い。時折停電、断水などがあるが、比較的快適な執務環境である。

(4) 通勤事情

現地人は、地下鉄、バス、タクシー等を利用することが多い。外国人居住者の場合、車輜を備上している場合もある。

地下鉄は、バスと比較して混雑度が低く、警官等が配置されているため、安全である。また、夏は涼しく、冬は暖かいという快適な環境である。

11. 出入国手続き



11-1 入国

(1) 空港施設概要

タシケント空港の1階が到着ロビー、2階が出発ロビーとなっている。

2階に上がるにはエレベーターやエスカレーターはなく、階段もしくはスロープを利用することになる。

(2) 入国手続き書類

入国カードはない。税関申告書は事前に記入のうえ、計2枚を提出し、うち1枚を

出国まで本人が保管する。紛失すると罰則が科せられるので、厳重に保管すること。外貨持込申請書は税関申告書が兼用しているので、1円1ドル単位で正確に記載すること。ペットの持ち込みに関しては日本であらかじめ動植物検疫証明書等を取得する必要がある。

(3) 入国審査

入国には査証が必要だが不備がない限り、通常は入国が許可される。

(4) 税関検査

入国時は、税関申告書 2 枚に所持金と高価な電化製品の記入が必要。所持金は米ドル、日本円、その他の外貨、トラベラーズチェックまで正確な金額を記入する。所持金が 5,000 米ドル相当額以上の時は、別の窓口にて別途申告をすることを求められる。提出した 2 枚の税関申告書のうち、スタンプが押された 1 枚は返却される。返却された税関申告書は出国時まで必ず保管すること。

輸入禁止、または規制品目には武器、麻薬、高額美術品等がある。

(5) 出迎え

出迎えコンタクトポイントは、基本的にターミナルビルを出て、駐車場に抜ける検問所のあたり。

(7) 空港からの主な交通手段

「7.交通事情」の項を参照。

(8) その他の留意点(滞在登録)

ウズベキスタンに滞在する外国人(16歳未満の者は登録不要)は、72 時間以内に OVIR(外国人登録所)で滞在登録を行うことが必要。ホテルに宿泊する場合は、ホテル側が一時的にパスポートを預かり、滞在登録の手続を代行する。

観光ビザで入国した場合は、OVIR での滞在登録はできなくなっている。商用ビザ等で入国した場合も、OVIR での滞在登録は手間と時間と費用がかかるため、家族や友人が当国を訪問する際の宿泊施設としては、滞在登録手続代行可能なホテルへの宿泊を強く勧める。また宿泊時には滞在登録が行なわれていることを宿泊施設に確認すること。(パスポートに小さな用紙が挟まれて返却される)

ホテルに宿泊すると滞在登録証(紙切れやポストイットのこともある)は出国まで大切に保管すること。出国時に滞在登録に不備があることが判明すると、罰金が科せられたり、場合によっては身柄を拘束されたりする可能性もある。

11-2 出国

(1) 出国時の概要

出国時には、入国時のスタンプの押された税関申告書 1 枚と併せて、出国時の所持金と電化製品等を記入した税関申告書 1 枚の計 2 枚を税関に提出する。入国時の税関申告書に記入された外貨金額以下しか持出せない。不正申告が発覚した場合、厳しい罰則(出国不許可、所持金没収、罰金等)が科せられるので十分注意する必要がある。所持金をチェックする厳重な手荷物検査も頻繁に行なわれている。入国時の申告額以上を持ち出す必要がある場合は、事前にウズベキスタ

ン国内の銀行口座から本邦等へ送金を行うか、中央銀行等の持出し許可証を取得しなければならないが、ウズベキスタン国内に銀行口座がない場合は困難である。

ウズベキスタン滞在中の滞在登録証の提示を求められることがあるので、出国するまでは全て保管しておくこと。

また、楽器やアンティークなどは持ち出し証明を事前に取得しておく必要がある。

(2) リコンファーム

通常不要であるが、不安であればチケットを航空会社窓口を持参すれば行ってもらえる。

(3) チェックイン

比較的スムーズにチェックインできるが、時間帯によってはチェックインと税関検査で長時間待たされる可能性があるため、出発時刻の2時間前に到着することが望ましい。

(4) 空港利用税

不要(チケット代金に含まれている)。

(5) その他の留意点

再入国に関してはマルチプルエントリービザを取得していれば問題ない。動植物検疫証明書等の取得手続については、犬猫等のペットであれば獣医師の健康診断証明書および動物協会等からの海外持出し許可書等が必要になる。

11-3 帰国手続き

(1) 帰国時に必要な事務手続き

銀行口座の閉鎖、携帯電話の解約等。

(2) 車の処分

該当情報なし。

(3) 家財道具の処分

家主や使用人に一括依頼するのが一般的。

(4) 住宅の明け渡し

適当日時を設定し、家主に鍵を返却すると共に家賃の残額を支払う。契約時に、最終月は日割り計算により支払う旨記載しておくことが望ましい。

(5) 外貨持ち出し規制

ウズベクスムは基本的に持ち出し禁止。「11-2 出国」の項にも記載があるが、入国時よりも多額の外貨を持ち出すことは禁止されている。入国時の申告額以上を持ち出す必要がある場合は、事前にウズベキスタン国内の銀行口座から本邦等へ送金を行うか、中央銀行等の持出し許可証を取得しなければならない。海外送金を行う際は、帰国時には日程に余裕を持って送金手続きをすることをお勧めする。(本邦送金には本邦にUS\$口座を持っているほうが望ましい)。

12. 治安、 緊急時の心得



生命・財産に直結することでもあり、治安・安全情報に関しては、各自の責任において最新かつ正確な情報を入手してください。

12-1 暴動、クーデターなど

(1) 一般事情

2005年5月にフェルガナ州アンディジャン市で、武装勢力による刑務所等への襲撃や住民による反政府デモが発生し、数百名が犠牲になる事件があったが、首都タシケントを含むその他の地域の治安情勢は概ね安定している。

2010年6月にキルギス共和国南部でキルギス系住民とウズベク系住民の衝突により多数の死傷者と数十万人の避難民が出る事態が発生したが、今のところウズベキスタン国内は非常に平穏である。

(2) 対処法

デモ等には近づかない。

12-2 強盗、盗難

(1) 一般的治安状況

盗難事件は頻繁に発生しており、強盗、暴行、殺人といった凶悪犯罪も近年増加傾向にある。外国人を狙った強盗事件も発生している。

(2) 住宅の防犯対策

鉄格子、鉄ドアと施錠が必要。

(3) 市中での防犯対策

夜間の一人歩きは絶対に避ける。バザールやバス停留所などの人混みでは、財布や携帯電話を狙ったスリに注意する。

(4) 注意すべき場所、危険地域

アフガニスタンの国境地域、フェルガナ、ナマンガン、及びアンディジン各州の国境地域。(日本国外務省・渡航情報を参照)

(5) 被害時の心得

該当情報なし。

12-3 火災、風水害、地震

(1) 一般的災害発生状況

全般的に自然災害は少ないが、1966年にタシケントで大地震が発生している。

(2) 防災対策

アパートの低層階の居住は避ける。日頃より最低限の水と食料は蓄えておく。

(3) 被災時の心得

テレビやラジオの情報と共に、日本大使館領事部の情報にも注意する。

12-4 緊急連絡先電話番号

在ウズベキスタン日本大使館 (+998 71) 120-8060

13. 社交



13-1 風俗習慣

民族構成はウズベク人(約8割)が主流で、宗教はイスラム教スンニー派が優勢である。中近東諸国に比較すると規律は緩やかであり、日常生活上はあまり宗教色を感じない。例えば飲酒も比較的自由である。

ただし、ラマダン(断食、毎年1ヶ月程度で年により時期が異なる)の期間には厳格に規律を守るイスラム教徒もあり、同期間中は、週末であっても昼間に飲食を伴う席に招待するのは好ましくない。また、豚肉を食さない主義のウズベク人も多く料理に配慮することも必要。

13-2 パーティーでの留意点

慣習として客を厚遇するのが一般的であり、数時間にわたり料理や酒類を振る舞われることも珍しくない。結婚式など盛大な宴席に招かれる機会もある。特に留意点はないので、他の参加者の言動に倣い大いに楽しむべきであるが、厳格なイスラム教徒の場合酒類がもてなされない宴席もあるので、こちらからのリクエストは避けること。

13-3 来客時の留意点

席次等は先方の意向にまかせるとよい。

13-4 訪問時の留意点

生花店が多く、花をプレゼントする習慣がある。日本と同様、ちょっとした手土産も喜ばれる。

13-5 禁止されている言動(タブー)

軍事施設、空港、鉄道、地下鉄等では写真撮影が厳禁されているので、注意が必要。

13-6 日本人会

ウズベキスタン日本人会(2011年6月現在、タシケント在留邦人は約120人)

13-7 JICA帰国研修員同窓会

HP参照→<http://www.jicaalumni.uz/>

13-8 現地の人々との交流

日本大使館やウズベキスタン・日本人材開発センター(日本センター、UJC)がしばしば日本の伝統文化、料理、映画などの紹介を行っており、多数の市民の参加を得ている。

14. 教育



14-1 教育事情

(1) 一般事情

現地の教育制度は、初等教育(通常は7歳から)が1年から4年生、中等教育が5年から9年生(この9年間は義務教育)。さらにその後3年間の職業カレッジもしくはアカデミックリツェに通う。教育言語は基本的にウズベク語だが、ロシア語で授業を行うクラスを設けている学校も多い。

(2) 日本人学校

なし。日本語補習校もない。

(3) 外国人学校

邦人の子供は、ほとんどがインターナショナルスクールへ通っている。日本の幼稚園年長(Kindergarten)から高校3年(12年)生までが入学可能。

(4) 幼稚園

英語で指導を行う幼稚園が”Sunshine School”, ”Little Light House”等、数箇所あり、好みに応じて入園させることができる。”Sunshine School”はインタナショナルスクールの敷地の中にあるため、小学生と幼稚園生がいるような場合は、”Sunshine School”に入れると送り迎えが便利。

14-2 教育関係施設

公営の図書館はあるが、閉架式で現地語を理解しない場合は利用ににくい。博物館、美術館、劇場などは充実している。日本語図書は日本センターに多く所蔵されており、会員になれば貸し出しも可能。

15. 家庭の使用人



15-1 一般事情

日本人家庭では家政婦や運転手を雇用することが多い。

15-2 運転手

前任者から引継ぐか、知人の紹介で探すことが多い。面接、試用期間を経て決定するのが一般的。

雇用条件(車の使用頻度、拘束時間、休日、残業手当が含まれるかどうかなど)は雇用主の事情によりまちまちである。また、運転手を車両とともに傭上することも可能で、この場合は賃金に車両使用料、ガソリン代等の諸経費も含まれることとなる。

賃金はこれらの条件により大幅に異なり、1カ月400～500米ドル程度である。

15-3 家政婦/夫

(1) 仕事の種類と人数

掃除、洗濯、炊事、買物、ベビーシッターなどを依頼することができる。住み込みのケースはほとんどなく、週1～数回の通いとなる。単身者、夫婦のみの家庭の場合

合は、1名を雇用し週1、2回の勤務とすることが多い。

賃金は仕事の内容や能力などにより異なるが、時給にすると1～2米ドルである。

(2) 雇用

前任者から引継ぐか、知人の紹介で探すのが一般的である。自宅の家主が親戚や知人を斡旋してくることも多い。

15-4 庭師、ガードマン

一戸建ての場合、前任者からの引継ぎ、家主による斡旋、専門会社からの斡旋などにより庭師やガードマンを雇うことができる。一般的にアパートでは不要である。

16. メディア



16-1 新聞、雑誌

(1) 現地発行の日刊紙

国会発行の新聞としては、“Narodnoya Slovo”（ロシア語）及び“Halk Sozi”（ウズベク語）が日刊で発行されている。高級紙であり、全ての法律が同紙に掲載される。英字紙もいくつかあるが、週刊ながら、BVV Report（主にビジネスと経済）やUzbekistan Today（主に文化、経済）が主なものである。

(2) 日本の日刊紙

現地では購入できない。

ただし、OCSや現地の代理店を通じての定期購読は可能。日本経済新聞は日本センターで閲覧可能。

(3) 欧米紙 / 誌

Financial Times、Newsweek、Time Magazineなどの購入が可能。

(4) 日本の雑誌、書籍

現地では購入不可能。

16-2 ラジオ

(1) ラジオ放送局

ラジオは、国営のUzbek Radioが国内向け放送を実施している。（ロシア語及びウズベク語）

(2) NHKワールド・ラジオ日本（ラジオジャパン）

短波ラジオを持参すれば聴取可能。

(3) 聴取可能なその他の外国放送

BBC, Deutch Welle等の聴取が可能。

16-3 テレビ

(1) 地上波放送局

テレビは、国営のUzuteleradioが5チャンネルを放送している。また、地域局もある。ウズベク語及びロシア語放送が主である。英語については、Yoshlarという

チャンネルでFCN (First Channel News)という番組が30分程度、週に数回、ニュースのみ放送されている。

(2) 衛星放送、ケーブルテレビなど

デコーダーを購入し、受信料を支払えば、JSTV (NHK、民放等が視聴可能)を視聴することができる。(受信料は1ヶ月50ユーロ)

外国語放送では、BBCやAl Jajila、Euronewsといった英語放送、各種ロシア語放送、TV5 mondeやFrance 24などのフランス語放送をはじめ、有料放送を含むと1000チャンネル以上が受信可能である。

17. スポーツ、 趣味、 語学学習



17-1 スポーツ

(1) ゴルフ

Tashkent Lake side golf club

18ホールのあるコースがある。ビジター料金100ドル。貸しクラブ等もあり。会員権は、現在は販売されていない。ウズベキスタンではゴルフ用品を販売する店が無いので、道具は持参する必要がある。

(2) テニス

Yunusabad sanative sporting complex (屋内テニスコート)

最寄り駅: 地下鉄Khabib Abdullaev

利用料金: 一時間 15,000スム

在留邦人有志が集まって、週末に練習、ゲームをしている。

(3) フィットネス

外国人の多く泊まるホテルには、会員制フィットネス(ジム、プール、サウナ等)が併設されている。料金は月額 100 ~ 200 米ドル程度で、年額で支払う方法もある。また数人で通うと会費が安くなる。会員にならなくとも、会員と同伴すればビジター料金で施設の利用が可能な場所もある。別料金で、アクアビクス、エアロビクス等レッスンもある。レッスンだけの場合は、会員となる必要がないところもあり、ホテルによってはレッスン料を支払えばレッスン日にジム等使用できるなどの特典もある。

ホテル以外にもスポーツクラブが複数あり、月額数十ドルから 100.ドル程度で利用可能である。

(4) その他のスポーツ

乗馬やクラシックバレエ等を格安で習うことができる。バレエは、タシケント市舞踊高等学校のスタジオにて1回つき、10,000スム程度。ウズベキスタンの民族舞踊も学ぶことができる。

17-2 趣味

ウズベキスタンの民族楽器「ドゥタル」を日本センターなどで習うことができる。それ以外の楽器や細密画等も個人教授で習うことができる。

17-3 語学学習

(1) 語学学習施設

学生ビザを持たない外国人用の語学学習施設はないため、独学か家庭教師に教わることになる。

(2) 家庭教師

希望の場所・時間に先生に来てもらい、授業を受けることができる。費用は、8～12米ドル/時間程度。

18. 観光



18-1 地方旅行の留意点

- ウズベキスタン国内線の飛行機利用、電車利用でも搭乗にはパスポートが必要。
- タジキスタン及びキルギスとの国境付近の山岳地帯(キルギス領内の飛び地ソフ及びシャヒーマルダンを含む)
→「渡航の延期を勧める。」
- アフガニスタンとの国境周辺
→「渡航の是非について要検討。」

18-2 主要観光地・保養地

【世界遺産】

- サマルカンド・レギスタン広場、グリ・アミール廊、ビヒハニム・モスク
- ヒヴァ・イチャンカラ
- ブハラ・ラビ・ハウズ、ウルグベク・メドレセ、カラーン・ミナレット、ミルアラブ・メドレセ、アルク城、バラハウズ・モスク

詳細は下記HP参照 (APTA・民間旅行業者協会)

<http://www.geocities.jp/uzbekfriends/index.html>

18-3 旅行代理店

国内観光代理店は市内ホテル内、ショッピングプラザ等にあり、また新聞等の広告を通じて探すことが容易である。

19. 私財の輸送、引き取り、購入

19-1 家財道具

(1) 輸送業者

ITS NIPPON LTD. TASHKENT OFFICE

住所: 700007, Tashkent, UL.M.Rieziy, 41

電話: (+998 71)169-0690

(2) 輸入手続き

輸入される品物の合計額(輸送費用も加算される)や品目により課税されること

がある。

(3) 輸入貨物の受け取り港

タシケント空港、鉄道駅(St.Chukursay)、トラックターミナル

19-2 自動車

(1) 一般状況

右ハンドル車は法律にて禁止されている。また、外国人同士の売買には関税が課せられないため、取引は主に外国人同士で行われている。

(2) 輸入手続き

該当情報なし。

(3) 現地での購入

前述のように、外国人同士での売買が主である。手続きが煩雑であるため、詳しい人物に手続きの代行を依頼することが望ましい。

(4) 自動車登録

売買契約が成立してから自分の名義で自動車登録を行うまで約3週間を要する。この間、保税倉庫にて車両は保管され、約3米ドル/日の保管料を課せられる。登録手続きが終了すると、新たなナンバーを付与され運転可能となる。登録証は常に携帯すること。

(5) 免許証取得

パスポート等の身分証明書を提示すると共に、所定の健康診断を受診することによって、ウズベキスタン政府発行の運転免許証を取得することができる。日本で取得可能な国際免許証は、対象国ではないため使用不可。

(6) 保険、税金

強制加入の自動車保険と任意の自動車保険が並存している。交通警察は強制保険に加入済みかどうかチェックするので、保険証書は常に携帯すること。任意保険についても加入しておく方が安全である。

税金は特に発生しないが、現地の人物との間で売買契約を締結した場合、新車時の価値に基づき税金を課金されることなので注意が必要。

20. 地方都市

該当情報なし。



Part 3 イエローページ

*特に記載のない限り、事務所周辺の情報が中心になっています。

1. JICA 事務所

名称	JICA Uzbekistan Office
所在地	5 th floor, International Business Center, 107-B, Amir Temur street, Tashkent 700084, Republic of Uzbekistan
TEL/FAX	TEL: +998-71-120-7966 ~ 67, 238-5916 ~ 19. FAX: +998-71-120-7968

2. 在ウズベキスタン日本大使館

所在地	1-28, Sadyk Azimov St., Tashkent, 700047, Republic of Uzbekistan
TEL/FAX	+998-71-120-80-60 ~ 63

3. 緊急連絡先電話番号

日本大使館	+998-71-120-8074 +998-97-156-0103
警察	02
消防	01
救急車	03

4. ホテル

Intercontinental Hotel (インターコンチネンタル)	107, Amir Temur str., 700084 TEL: 998-71-120-7000 www.intercontinental.com JICA 事務所に隣接するウズベキスタンの最高級ホテル。
Hotel Radisson SAS Tashkent (ラディソン)	88, Amir Temur Str., 700084 998-71-120-4900 www.radissonblu.com/hotel-tashkent JICA 事務所と道を挟んで向かい側にある高級ホテル。
Hotel Dedeman Silk Road Tashkent (デデマン)	4C, Amir Temur Str., 700000 998-71-234-0101 www.dedeman.com 関係者がよく使うホテル。地下鉄駅やバザールにも近く、交通の便がいい。
Uzbekistan Hotel (ウズベキスタンホテル)	45, Khamza str., 700047 998-71-120-7777 町の中心に位置している老舗のホテル。
Grand Mir Hotel (グランドミール)	2, Kunaev Str., 700031 998-71-252-7808 www.grandmirtashkent.com/ JICA 事務所からは少々遠いが老舗のホテル。
Tashkent Palace Hotel (タシケントパレス)	56, Buyuk-Turon Str., 700029 998-71-120-5800 www.tashkent-palace.com/ 日本人抑留兵が建設に携わったナボイ劇場の目の前のホテル。
Markaziy Hotel (マルカジ)	15, Amir Temur str., 700000 998-71-238-3000 デデマンホテルの向かい側にあるホテル。
Le Grand Plaza Hotel (レグランドプラザ)	2, Uzbekiston Ovozi str., 700047

	998-71-120-6600	インド系のホテルで韓国料理屋とインド料理屋があるので、食事には不自由しない。
Shodlik Palace Hotel (ショドリクパレス)	5, Pakhtakorskaya str., 700011	
	998-71-120-7292	パフタコルスタジアムの北に隣接している。リニューアルして快適になった。
5.不動産会社		
Best Home	Istiqbol str. 15	
	998-71-1405055	
	www.besthome.uz	英語での対応可能。短期滞在者用のアパートメントの斡旋もしている。
Nur (Kamilia Sabinova)	998-71-156-3137	エージェントの女性はあまり英語を話さないが、家を見に行くときは通訳がつく。
Rent House (Natalya Kojevnikova)	998-90-321-4398	英語を話すウクライナ系の女性がエージェントをしている。
6.レストラン		
Caravan	22 A. Kahhar str.	
	998-71-152-7464	外国人用に洗練されたウズベク料理が楽しめる店。値段は張るが、民族調の店内は雰囲気がいい。
Affresco ristorante	14 Babur str.	
	998-71-129-9090	高級イタリアレストラン。
Golden Wing	30a Shakhrisabz str.	
		鶏肉料理を出すトルコ系のファーストフード店。
Irish Pub	30 Shevchenko str.	
	998-71-152-7843	それなりにおいしいビールが楽しめる。食事の後の少人数の二次会にぴったり。
Slavyanka	22 Usmon Nasir str.	
	998-71-281-5556	気軽なロシア料理が食べられるレストラン。
Efendi	79a S. Azimova str.	
	998-71-133-1502	トルコ料理としてはタシケントでも1・2を争うレストラン。
Izumi	18 A. Kahhar str.	
	998-71-150-9949	ウズベキスタン唯一の日本料理専門店。
Vecher	31 Okkurgan str.	
	998-71-235-1550	ウクライナ料理。ビジネスランチは 3 ドルほどでサラダ、スープ、主菜、デザート、お茶が出てお得。
Hang Kuk Kvan (韓国館)	Yusuf Khos Khodjib str.	
	998-71-252-3322	老舗の韓国料理屋。地下鉄コスモナフラル駅そば。

Miqa (味家)	Nukus str. (旧コリアナホテル2階) 998-71-128-8456 ロシア大使館そばの韓国料理屋。
Myongga (名家)	(Le Grand Plaza Hotel 2階) 998-71-128-6786 豚リブ肉の煮込みがおいしい。
Kim's Howse	Usman Nasir str 998-71-126-2340 日本語ができる女将さんがいる韓国料理屋。

7. 食料品の入手

< 市場 >

Oloy bozori / Alayskiy bazar (アライスキ)	40 Amit Temur ave. 中心街に位置し外国人観光客がよく利用するバザール。少々値段が高い。
Chorsu buyum bozori / Chorsu bazar (チョルス)	1 Zarkaynar str. 旧市街にあるタシケントで最大のバザール。地下鉄チョルス駅のすぐ上。一見の価値あり。
Mirobod dexkon bozori / Mirabadskiy bazar (ミラバッド)	Nukus str. 関係者が多く居住する地域にある小さめのバザール。周囲に韓国人の経営する商店が多い。
Kuvlyuk buyum bozori / Kovlik bazar (コイリュク)	Ferghana str. 市南部にある大きなバザール。卸を兼ねているので価格が安い。
Ippodrom / Chilonzor buyum bozori (イッポドロム)	156a Bunvodkor ave. 競馬場横にある衣料品を中心とした大きな市場。
Yangiobod Ixtisoslashgan bozori / Yangiabad flea market (ヤンギアバド)	1 Tal-Arik str. 廃工場を利用したカザフスタンのバラホルカと並ぶ中央アジア最大級の蚤の市。週末のみ営業。

< スーパーマーケット >

Continent	Grand Mir Hotel 隣 地下にスーパー、1階が専門店、2階がフードコートになっている新しい店。
Dunyo	Shahrisabz str. Le Grand Plaza Hotel の向かい側にあるスーパーマーケット。
Korzinka	地下鉄コスモナフラル駅近く 内務省の向かいにある大型スーパー。チェーン店で小さめの店も市内に複数ある。

8. デパート、ショッピングセンター

Toshkent Markazvi Univermaqi (MUM) / Tashkentskiy Tsentralniv Univermaq (TSUM)	17 Uzbekistan ave. ソ連時代からの国営デパート。日用品から卓球台まで一通り手に入る。2階でみやげ物も販売している。
--------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------

9. 家具

該当情報なし

10. 工具、素材

該当情報なし

11. 医療機関

TIMC (タシケント・インターナショナル・メディカル・クリニック)

998-71-291-0142

12. 民間救急車派遣会社

該当情報なし。

13. 薬局

市内のいたるところに薬局があり、処方箋がなくても薬を購入することが可能。

14. 金融機関

National Bank of Uzbekistan

外国人が利用できる銀行は限られている。この銀行でも現金の準備が十分でないこともあるので要注意

15. レンタカー会社

該当情報なし

16. 国際宅配サービス

DHL

Amir Temur ave.105. International Business Center 内

17. コンピューターの販売・修理

該当情報なし

18. 教育機関

Tashkent Internacional School

38. Sarikulskaya Tashkent

+998 71 2919670

<http://www.tashschool.org/>

幼稚園併設の米国式インターナショナルスクール。

The British School of Tashkent

Yassi Street Bld 15-a

(+998-71)-2626020

<http://www.britishschool.uz/home/InternationalSchool/en/>

新設の英国式インターナショナルスクール。日本人の子女はこれまで通っていない。

19. 図書館

該当情報なし

20. 新聞の購読

<日本の新聞>

■OCS 海外新聞普及(株)輸出購読サービス

〒108-8701 東京都港区芝浦 2-9-13

TEL: 03-5476-8131 FAX: 03-3453-8091

URL: <http://www.ocs.co.jp/>

E-Mail: subs@ocs.co.jp

<外国の新聞>

該当情報なし

21. ケーブルTV会社

該当情報なし

22.スポーツ施設

Tashkent Lakeside Golf Club

Lake Rohat 1 Berkdimir District, Tashkent

(998-71) 195-0990

Yunusobod Tennis court

1, Hodiaeva Str.

235-3590

Chekhov Sport Club

Chekhov str. 40/1

9292000

Chekhov Light Sport Club

Shevchenko 28.

9292022

Chekhov Inter-Fitness

Beshchinor 2

9292001

23.語学学校

該当情報なし

24.旅行代理店

該当情報なし

25.輸送会社

ITS Nippon Ltd.

yosida@sarkor.com (利用する際はまず社長の吉田さんにメールで連絡し、見積りを出してもらうこと)

26.保険会社

該当情報なし
